

# 開 講 通 知

科目名：炭素資源学特論Ⅳ（総合理工学府 臨時開講科目）

講義室：筑紫キャンパス 総理工第三講義室

単位認定：全項目の履修とレポートが認められたら1単位を認定する

講義内容：

石炭化学が基礎となる液化、コークス化、タール利用・転換、タールを基材とする炭素材料製造等、ならびに、コークスが酸化鉄還元材となる製鉄の基礎について講義する。芳香族縮合環を基本単位構造とし、脂肪族・含酸素官能基等が一部置換した有機高分子である石炭を加熱すると、解重合（低分子化）と縮重合（高分子化）が同時に進行し、これらの相対速度や様式によって生成物分布や性状が大きく変化する。本講義の対象となる液化とコークス化における目的製品取得のための反応の原理・操作・制御、コークス化の副産物であるタールの重質部分であるピッチの炭化（芳香族化、重合）による炭素材料製造の化学を解説する。講義は、2日間の集中講義で行う。

開講日：

第1日目 平成29年9月15日（金） 10：00～17：15

10：00～12：00 千代田ユーテック 荒牧寿弘先生 タールとCOG

13：00～15：00 九州大学 尹聖昊先生 ピッチの炭化、炭素材料(1)

15：15～17：15 九州大学 尹聖昊先生 ピッチの炭化、炭素材料(2)

第2日目 平成29年9月29日（金） 13：00～17：15

13：00～15：00 新日鐵住金 野村誠治先生 製鉄、コークス化

15：15～17：15 産業技術総合研究所 斎藤郁夫先生 石炭液化

受講申込：受講申込書をE-mailで送付（9月12日(火)まで）。申込書は、炭素資源国際教育研究センター HP <http://cr.cm.kyushu-u.ac.jp/>からダウンロードできます。

受講申込先、お問い合わせ：

炭素資源国際教育研究センター人材育成推進室 清水

E-mail: coal-jimu@cm.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-583-7634

担当者：林 潤一郎教授  
総合理工学府